

この機会に、ご自宅の“畳の替え時”を診断してみませんか？



全国畳産業振興会

## 全国畳産業振興会認定『畳カルテ』

チェック項目	YES	NO
1・三年以上畳替えをしていない。		
2・畳表が赤茶色に変色している。		
3・畳表に傷みや染みがある。		
4・畳表が毛羽だっている。		
5・畳の縁が色あせたり、破れている。		
6・畳の表面に凸凹がある。		
7・畳と畳の間に隙間が出来ている。		
8・畳が敷居と平らではない。また、畳に段差がある。		
9・畳の感触が柔らかく、沈む感じがある。		
10・畳がカビ臭い。		

**YESが3つで「半年以内に畳替え」です。**

**5つ以上で「今すぐ畳替え」です。**

この機会に、「畳カルテ」を使ってご自宅の畳の症状をチェックしてみてください。  
チェックしたカルテは、「畳ドクター」のお店へお持ちになり、診断してもらいましょう！  
「畳ドクター」一覧は、全国畳産業振興会公式ホームページ(<http://www.tatami.in>)でご覧いただけます。

■お客様情報 ※以下の情報も併せてご記入下さい。

お名前	ご住所	
電話番号	メールアドレス	

# 『畳カルテ』診断理由について

## 1・三年以上畳替えをしていない。

→新畳（畳の表替え）から約3～5年で「畳の裏返し」をするのが理想です。  
年数の経過により、裏返ししても綺麗にならない事もあり（畳表の質にもよる）  
早めの畳替えが望ましいです。また、早めの「表替え」もおすすめです。畳がリフレッシュするだけでなく、お部屋のミニ大掃除にもなります。

※・「裏返し」→現在お使いの畳の表面の畳表（ござ部分）を外し、裏面を表にして仕上げる作業。  
・「表替え」→畳の表面の畳表を新品に取り替える作業。

## 2・畳表が赤茶色に変色している。

→畳表が赤茶色状態の場合、永く畳替えをしていないケースが考えられます。畳・畳表の機能は新品ほど優れており、お部屋のリフレッシュの意味で畳替えが望ましいです。

## 3・畳表に傷や染みが見える。

→子供が元気なお宅や大家族のお宅など、年数が経っていなくても、傷や染みがある場合があります。  
一度状況をチェックして、適切なアドバイスが必要です。早めの畳替えでリフレッシュできます。

## 4・畳表が毛羽立っている。

→畳表は、ご使用いただくうちに表面が摺れてしまい、傷や毛羽立ちができてきます。  
表替えでリフレッシュしましょう。畳表の持っている優れた機能が復活します。

## 5・畳の縁が色あせたり、破れている。

→畳縁は時間とともに色あせたり、摺れて破れるなどしてきます。そうになると、もう畳替えの時期です。

## 6・畳の表面に凸凹がある。

→畳床（たたみどこ・畳の本体部分）に傷みが出ているか、床板の状態が悪いか、いずれかだと思われます。  
状況をチェックして適切なアドバイスが必要です。

## 7・畳と畳の間に隙間が出来ている。

→隙間は見た目にも良くありません。怪我の原因にもなります。畳替えで解決します。

## 8・畳が敷居と平らでない、また畳に段差がある。

→原因として畳が敷居に比べて厚いか薄いかです。また、畳が年数が経っていて薄くなった事も考えられます。そのままですと、段差でつまづいたりするなどが懸念されます。  
適切なアドバイスが必要です。

## 9・畳の感触が柔らかく、沈む感じがある。

→畳床が古くなって薄く柔らかくなったか、極度の重量が部分的に加わった為に畳床の強度が無くなったかまた床板が傷んでいる等が考えられます。適切なアドバイスが必要です。

## 10・畳がカビ臭い。

→カビのチェックが必要です。カビ臭さの根本原因が畳である事は少なく、住環境や普段留守がちな場合また、お掃除の仕方原因があるなど、複雑であるため、状況をよく見極める事が解決のカギです。  
畳ドクターのアドバイスを参考にして改善してください。